

ペットショップにおける感染防止対策

職場毎の特性に合わせた対策については「広島県新型コロナウイルス感染症に対する安全職場対策シート」を活用して検討する。

【基本的な考え方】

3 密（密閉，密集，密接）の回避，マスク着用（飛沫感染防止），こまめな手洗いを対策の三本柱とし，濃厚接触（1メートル程度で15分以上接触）を予防する。

【条件】

1) 顧客の感染予防

- ◇ お客様に次の協力を要請する。（施設内掲示で良い。）
 - ・マスクの着用
 - ・咳エチケットや手洗い等の感染予防対策
 - ・体調がすぐれない場合の従業員への声かけ
- ◇ 入口等に消毒液を設置する。
- ◇ お客様に一定間隔を空けた待機を促すよう，レジ待ちのスペース床に，距離を空けてもらう目安になるサインを設置する。
また，展示スペースの床にも距離を空けてもらう目安になるサインを設置する。
- ◇ レジ前に透明の間仕切りを吊り下げ，飛沫の飛散を防ぐ。
なお，生体販売時の顧客への事前説明も間仕切りを挟んで行う等，飛沫の飛散を防ぐ。
- ◇ 現金受け渡し時の接触機会削減のため手渡しを避け，コイントレーの使用を励行する。

2) 3密の回避策

- ◇ 営業中は常時換気扇を作動させるなど，換気に努める。
- ◇ 混雑時間帯を掲示してオフピークタイムでの買い物を呼びかける。
- ◇ 対面での会話はできる限り 15 分以内とする。

3) 従業員へのケア

- ◇ 従業員はマスクを着用し，出勤前に連日，健康チェックを行う。発熱（37.5℃以上）がある場合は出勤しない。
- ◇ 出勤時，外出帰着時，作業後，トイレの後，食事の前には必ず石鹸で手を洗う。

4) 対策責任者

- ◇ 対策責任者・担当者を決め，本計画を遂行する。